

安定した水供給と畑地かんがいで「灯台印」キャベツの安定生産【千葉県銚子市】

ちょうし

体制・人材
づくり

栽培作物
・方法

加工・出荷

販売

【工夫のポイント】

- かんがい排水施設の整備等によって露地野菜の栽培に係る作業効率が向上し、**キャベツ生産の二期作化が安定化**。
- **トウモロコシを中心とする夏期栽培品目の導入**により、**年間を通じた販売収入を確保**。
- 他産地に先駆けて緑肥を導入し、連作障害を回避。

区画整理と用水の導入等による安定した生産の実現

- ① **区画整理**による作業性向上、② **排水路整備**による排水性向上、③ **畑地かんがい施設整備**により、高品質で収量の安定した生産が実現



キャベツへのかん水状況



大区画に整備されたほ場

基盤整備
(S56年～H16年)

【整備前】

狭小な区画で作業効率に劣り、降雨後には、帯水する区画も点在した。

また、**用水不足**に悩まされており、野菜の品質及び収量が不安定であった。



区画整理前の状況

【取組地域の概要】

- 位置
千葉県銚子市



とうそうさんき
東総Ⅲ期地区

- 主要作物
・キャベツ、大根、トウモロコシ

- 主な支援施策
・水資源機構営事業 (S52～H元)
・県営畑地帯総合整備事業 (S56～H16)
・県営かんがい排水事業 (S55～H16)
・広域営農団地農道整備事業 (S47～H22)
・環境保全型農業直接支払交付金 (H23～)
・産地パワーアップ事業 (H28)

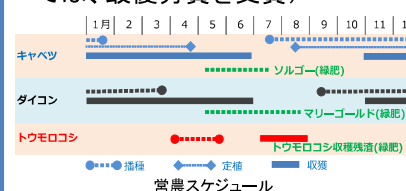
高品質な作物栽培とほ場の最大限の活用

- 安定した水供給により、10月から翌6月までの間の**冬キャベツ、春キャベツと2回の安定的収穫**が実現。

- トウモロコシの栽培など**緑肥導入による連作障害の回避等の環境保全型農業の取組を実施**。
(「環境保全型農業推進コンクール」では、最優秀賞を受賞)



コンクールで最優秀賞受賞



ブランド野菜の
「灯台印キャベツ」

広域農道整備による輸送環境の改善

- 広域農道の整備による幹線道路及び集出荷施設へのアクセス向上により、**輸送経費削減と荷痛み防止が実現**。



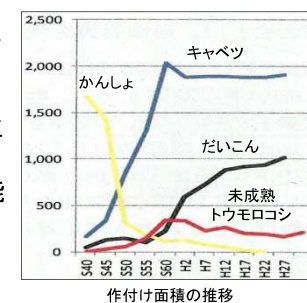
整備された広域農道



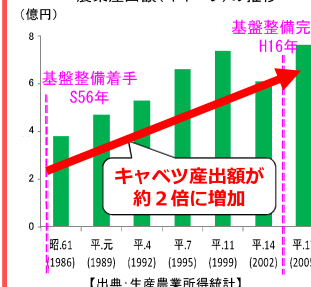
首都圏への出荷状況

畑地かんがいの導入による露地野菜の安定生産と農業所得の向上

- 銚子市では、キャベツの産地指定により作付面積が急速に拡大。
- 畑地かんがい施設など生産基盤の整備により、**安定した生産(二期作化)**が可能となったことで、キャベツの**産出額が基盤整備着手前に比べ、約2倍と増加**。



銚子市における
農業産出額(キャベツ)の推移



銚子市における
農家の農業所得額の推移事例

